



## 災害対策は大丈夫でしょうか

瀬戸内地方は台風19号が過ぎ去った秋日和を迎えて います。今回の台風19号は日本列島を串刺しに足早に 去って行こうとしていますが、今のところ被害も小規模 で済みそうです。

今年も各地に豪雨水害などから始まって、多くの災害 がありました。この広島市においても8月20日の豪雨 により安佐地区などで土砂災害が発生し74名の死者 が出ました。未だに多くの被災者が不便であり、不安である日常生活を送られているものとお見舞い申し上げます。土砂災害危険個所についての情報が十分周知されていなかったことや、災害発生時の避難勧告等の問題が取りざたされていますが、未曾有の災害に対しての備えは行政のみでの対応はなかなか難しそうです。

当シーサイド病院においても高齢者や担送患者が多くひとたび災害が起きると大惨事につながりかねません。取り沙汰されている南海トラフ地震では地震発生後約3時間半で最大津波高4mに達すると予想されています。最大震度6弱の影響後でもあることを考えますと病棟には津波は到達しないと思いますが、非常のための保存食、燃料や生活用水などの確保についても再確認の必

病院長 大庭 治

要があります。それと同時に各人がどのような行動をとるか常日頃から考えおく必要もありそうです。

9月27日御嶽山が噴火し、死者55名、火山災害で最も多い死者数になりました。9月10日ごろから火山性地震が多発していたそうです。今回の噴火予知には活かされませんでしたが、何らかの注意喚起に繋がれば被害も少なくすることができそうです。

高齢弱者の多い当院のような病院では防災は最重要項目です。地震や津波に対する対策のみならず、火災、院内感染、食中毒などをまず発生させないという強い意志と注意が必要です。20年ぐらい前までは水と安全はただ同然であった日本が、今ではそれ相応の経費と労力をつぎ込まなければならぬ社会になりました。火山性地震ではないですが、小さな問題点を無視せず注意、改善していきたいものです。

(10月14日、厚生労働省は国民医療費が過去最高の38.5兆円に達したことを発表しました。消費増税分はどのように使われるのか厳しく監視する必要があります。費用だけにとどまらず高齢者医療、介護は日本の最重要問題です。)

# 60年ぶりに

8月20日 広島市の大規模土砂災害、9月27日 御嶽山の噴火等の天災後の秋を迎えた。秋の行楽ムードは、日本列島から台風18号、19号と共に吹き去ったような気配すらある。広島の被災者に対しては、お氣の毒の美辞麗句はさておき、当院有志より僅かな義援金を送り同情の意を表した。

国政は経済優先が唱えられているが、来年の消費税アップに関して議論され、特に医療機関の消費税負担に軽減税率導入への要望が問題となっている。又、医療においては、10月より病床機能報告制度が開始され、地域医療ビジョンを策定し、それぞれの地域の実情に応じて過不足ない医療提供制度を適切に構築するための制度だそうだが、私達には現実に理解しにくい点もある。

今年の秋には、22年間の院長職を4月に辞してから初めての長期休暇を頂き、

8月26日より9月1日迄、かつて60年前、4年余り住んでいたニューヨークへ家族4人で旅行した。

先ず、第一に留学していたニューヨーク、コロンビア大学医学部産婦人科を訪問した。そこはビルの16階で、60年前と同じ場所で代表者(Administrative Manager)に迎えられた。私の知った方は誰一人も居なくて、ただあったのは写真1にあるように、私のレジデント(臨床修練医)時代の写真であった。病院の開闢(かいびやく)以来今日迄の全スタッフの写真が廊下に掲げられ永遠に保存されており光榮に思い感激した。



▲写真1 代表者(Administrative Manager)が筆者(後者)の写真を指示している



▲写真2 マンハッタン南端の9/11以前の世界貿易センタービル、右にツインビルがみられる



▲写真3 世界貿易センター跡地の復興状態、左は上半分が9/11以前の見取り図、下半分が9/11以後の見取り図

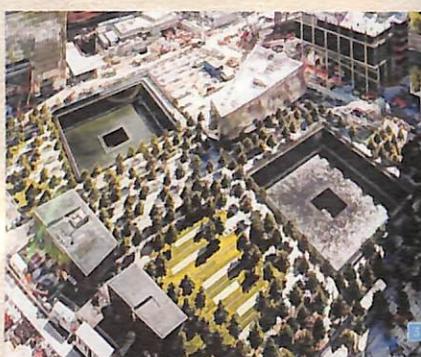
次におのほりさんらしく数か所を観光したが、皆様ご承知のように絵葉書にあるような50~60階以上の高層ビルの林立する都市で60年前と比較して大した変化はなかった。ただ、大変化していたのは、マンハッタン南端の写真2の世界貿易センタービル(WTC)とその跡地、写真3の右側で、現在グラウンドゼロ(Ground 0)又は9/11メモリ

アル(Memorial)と云われ



▲写真4 今までFreedom Towerと呼ばれていたが、現在は1.WTCと云われる

ている場所の復興状況であった。ここは説明によれば、2001年9月11日、「アルカイダ」のテロリスト19名が民間航空機4機を乗っ取り、この貿易センタービルのツインタワー(2つのビル)に2機、アーリントンのペンタゴンに1機を激突させた。テロ攻撃を察知した4機目のUAL93便はペンシルバニア州西部の野原に墜落した。このテロ攻撃で90ヶ国以上の国の人2977名が犠牲者となった。最高齢は85歳、最年少は2歳だった。犠牲者の中400名以上が初動レスキュー隊員だった。WTCはもともと7つのビルから成り立っていたが、全部破壊され、現在復興しているのは5つである。その中の一つは写真4にあるワン(1)WTCと云われ、続いて2、3、4ビルが建てられている。(写真3参照)ツインビルの跡地は、記念碑として写真5のように2つのプールとなり、それに滝が流れ落ち中央の空洞に注ぎ込まれ、プールを囲む青銅の胸壁には写真6のように3000名近い犠牲者の名前が刻まれている。次に生還の木(サバイバーツリー)としてキャラリーベア(マメナシ)の木が、突撃の際の瓦礫の中から約2.5mの



▲写真5 ツインビルの跡がプールとなっている記念碑



▲写真6 青銅の胸壁に刻まれている犠牲者の名前

# 旅行した秋

名誉院長 土光 文夫

高さで折れ、それが写真7のように健康で回復し現在成長している。最後に9/11記念博物館が建てられ、犠牲者を始めこの事件に関係した種々の展示が行われている。

ここは、他の観光地と異なり物見遊山的な気持ちで見学したのではなく、印象に残ったのは、ツインタワー跡地の二つのプールとそれを囲む3000名近い犠牲者の名前、次に今までフリーダムタワー(Freedom Tower)と云われていたが、今日、1・WTCと呼ばれている104階のビル(今日まだ開館されていない)であった。更に9/11記念博物館、当日、大勢の人が長蛇の列で入館を待っていたので、見学を断念した。全体として13年前テロにより全壊した悲劇からくも立派に復興したのには驚嘆した。

以上、1週間の短い旅行であったが、60年ぶりに自分の留学先、その他懐かしい思い出の場所等を訪問することが出来たことを感謝している。マンハッタンの高層建築がびっしりと立ち並んでいる姿は、60年前も今も殆んど変化なく、変化しているのはWTC跡地だけで、偉大なニューヨークのイメージを更めて感じつつケネディー空港へと帰路についた。

本旅行記の字数が限られていたので、極めて簡単に記したのでお分かりにくかったことをお詫びする。詳しくは、広島市医師会だより平成26年11月・12月号に掲載される。

(平成26年10月 記)

## コラム

### 「医療・介護の鳥瞰」

#### ◆医療を成長産業に

リハビリセンター長  
松田 誠

日本の医療とは、日本人を対象とした、国内生産、国内消費、いわゆる国内循環産業であり、高齢者人口が増加すれば、医療費も同様に増加することから、医療機関から見れば(介護関連も同様であるが)成長産業といえる。しかし、医療費の増加は、社会保障等の税金、保険料、自己負担も増加する為、成長し伸びるがそれに見合う負担も増えることから、国民側から見れば、成長産業とは言いづらい。しかも将来的に少子高齢化進み、人口が減少すると予測されていることから、なおさら成長産業と言いつら。

では、医療を成長産業にしていくにはどうするか。生産を効率的にするか、消費を増やすかの二択が考えられる。生産を効率的にするには、国家資格等の人員基準(国家資格者等が1人で患者何人といった基準)が医療法上必要な為、人員基準の緩和が必要になる。しかし、現在、急性期病床等では反対に、人員を増やし濃密な治療を行い早期の退院につなげる等、生産を効率的にするには、人員の問題が壁となる。一方、消費を増やすことも、上記でも述べたが、将来的に人口減少が予測されることから考えても難しい。ではどうするか。消費する人を日本人だけ対象にするのではなく、諸外国の人々が消費者とすることで、成長産業としていくのも一考と思われる。

今後、再生医療、遺伝子診断、治療、新薬創薬又医療機器等の先進医療分野が急速に発展する。これら日本の医療やそれに必要な医療機器が、世界を相手に展開できれば、医療関連分野が成長産業と成りえる。しかし、その為にも医療法の法整備や日本人が優先的に活用せきる等のセーフティーネットもじゅうような課題となるが、日本の将来の為にも、医療を成長産業としていきたいものである。



▲写真7 成長しているサバイバーサリー

## 祝 敬老の日

敬老の日を迎えた皆様、誠におめでとうござります。

シーサイド病院では、病棟やデイサービスなどそれぞれの部署で、敬老の日の祝いの会を開きました。患者様・利用者様に喜んでいただけたように職員が奮闘しました!

### \*デイサービス



職員が安木節やマジックを披露して楽しんで頂きました。女性利用者様のドレス姿が披露される場面もあり、男性スタッフも惚れ惚れ!

### \*ショートステイ



ビンゴ大会での豪華景品は誰の手に!?手作りのメッセージカードは利用者様に大変喜ばれました。

### \*グループホーム



今年もご家族と一緒に敬老会を行いました。お昼はお寿司に舌鼓を打ち、午後はボランティアのフラダンス鑑賞。最後は入居者様・ご家族・職員も加わり、とても盛り上がりいました。

# 祝 100歳長寿記念

平成26年度に新たに100歳を迎える3名の方に広島市から長寿の表彰が行われ、記念品と花束が贈呈されました。現在、当院の100歳以上の患者様は13名です。これからも安心して療養していただけるよう、患者様、ご家族の気持ちに沿つた看護、介護に努めていきたいと思います。



## 信頼される医療・福祉をめざして…

### ■基本理念

◎常に患者様とご家族の立場に立って行動し、医療・保健・福祉の分野で連携充実を図り、地域のニーズに応えるよう、職員一同頑張ります。

### 外来案内のご案内 休診日／土・日曜日、祝祭日、盆、年末年始

#### ●内科・リハビリテーション科・放射線科

診療時間	月	火	水	木	金
9:00~11:30	岡田	上杉	池田	山本	中村
13:00~16:00			沖田		上松瀬

#### ●神経内科

診療時間	月	火	水	木	金
9:00~11:30	湯川	湯川		湯川	

医療法人 和同会

## 広島シーサイト病院

診療科目／内科・神経内科・リハビリテーション科・放射線科

療養病床330床（医療157床・介護173床）

〒734-0012 広島市南区元宇品町26-20

TEL (082) 255-1010 FAX (082) 255-6826

<http://www.ss.wadoukai.jp>

- 通所リハビリテーション（定員45名） TEL (082) 252-2781
- 訪問看護ステーション ハローナースシーサイト TEL (082) 255-1424
- ショートステイ元宇品（定員30名） TEL (082) 255-1221
- 元宇品居宅介護支援事業所 TEL (082) 255-1422
- グループホーム元宇品（定員18名） TEL (082) 255-1239
- デイサービス元宇品（定員30名） TEL (082) 255-1271

## 編集後記

広島は8月20日の集中豪雨による土砂災害で、多くの被害を受けました。被災された方々に謹んでお見舞い申し上げます。まさか、自分が住んでいるすぐそばで、こんな大事になるとは…と思った方が多いのではないかと思います。いざという時の備えが必要だと本当に痛感した災害でした。

さて、敬老の日の話題…当院では3名の方が今年100歳を迎えていましたが、広島県では916人、全国で見ると約29,000人。その中の1人、山口県の長岡さんという女性を紹介します。長岡さんは水泳・

### ■基本方針

◎信頼され、安全性の高い医療サービスを目指すため、職員の研鑽と協調に努めます。

◎患者様、ご家族、職員がお互いに尊重し合い、ともに喜び、生きがいがもてるようチーム医療を推進します。

◎地域に根ざした、住民とともに歩む病院を目指します。

◎病院の質を高め、健全経営に努めます。

◎職業を通して、社会人としての豊富な人間性を養います。



- バス／広島バス21号線（宇品線）シーサイト病院入口バス停より徒歩5分
- 電車／広島電鉄宇品線元宇品電停より徒歩10分
- タクシー／広島駅より元宇品方面へ約30分

背泳ぎで世界記録をいくつも持つスーパーおばあちゃんです。今年の敬老の日に行われた大会でも自身の持つ世界記録を更新して新世界記録を樹立しました。驚きは水泳を始めたのは、なんと80歳から。始めた時は25mも泳ぐことができなかったそうなので…何か始めるのに遅すぎることはないと言いますが、まさにその通りですね！

夏が終わり、虫の音が聞こえてきたかと思えば、早くも肌寒く感じる季節になってきました。これからどんどん寒くなりますので、お身体に十分気をつけてお過ごしください。